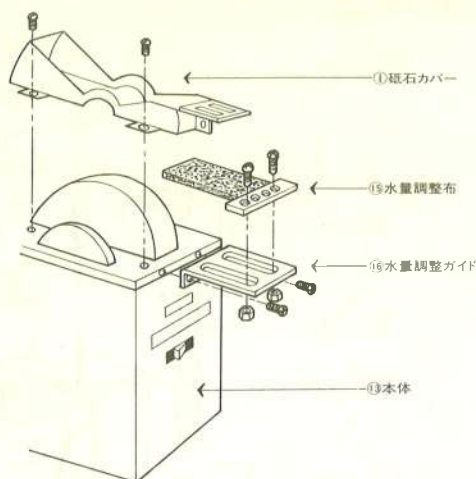


## ■砥石の水量調整方法

本体⑬と砥石カバー①の間に水量調整布⑭を差し込み、その先端の金具と水量調整ガイド⑯をビスで止めて下さい。

(注)水量調整布を差し込むとき又は移動するときに、かたい場合は砥石カバー①のビスを少しゆるめて下さい。

水量の調整は水量調整布を砥石に近づけますと水量が減り、離しますと水量が増えます。



## ■特 長

□最大出力200W消費電力340Wの強カタイプですので小型の刃物から大型の刃物まで研ぐことができます。

□砥石は昔鍛冶屋が刃物につけに使用した丸型の天然砥石φ 315×65%の砥石をセットしてあります。

□防水には2重の保護をしてありますので安全です。

□砥石にはスパークブレーカ（調整片）と砥石カバーをセットしてありますので安全です。

## ■用 途

- 木工機械の刃物・木作業の刃物・山林作業の刃物研削
- 農機具の刃物の研削・畜産機械の刃物・魚機械の刃物
- 工場・作業場の刃物
- ホテル・レストラン・食堂等の刃物

## ■標準付属品

タンク	1個
タンク台	1個
調整片	1個

取扱店

株式会社  
**SHINKO 新興製作所**

東京都千代田区神田東松下町11  
郵便番号101 電話東京03(252) 8861(代)

たて型刃物とぎ機

# スーパースカッター

## ST-315A 取扱説明書



(刃物は別売)

このたびはスーパースカッターをお買い上げいただきましてありがとうございます  
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご  
使用ください  
お読みになったあとは必ず保存してください

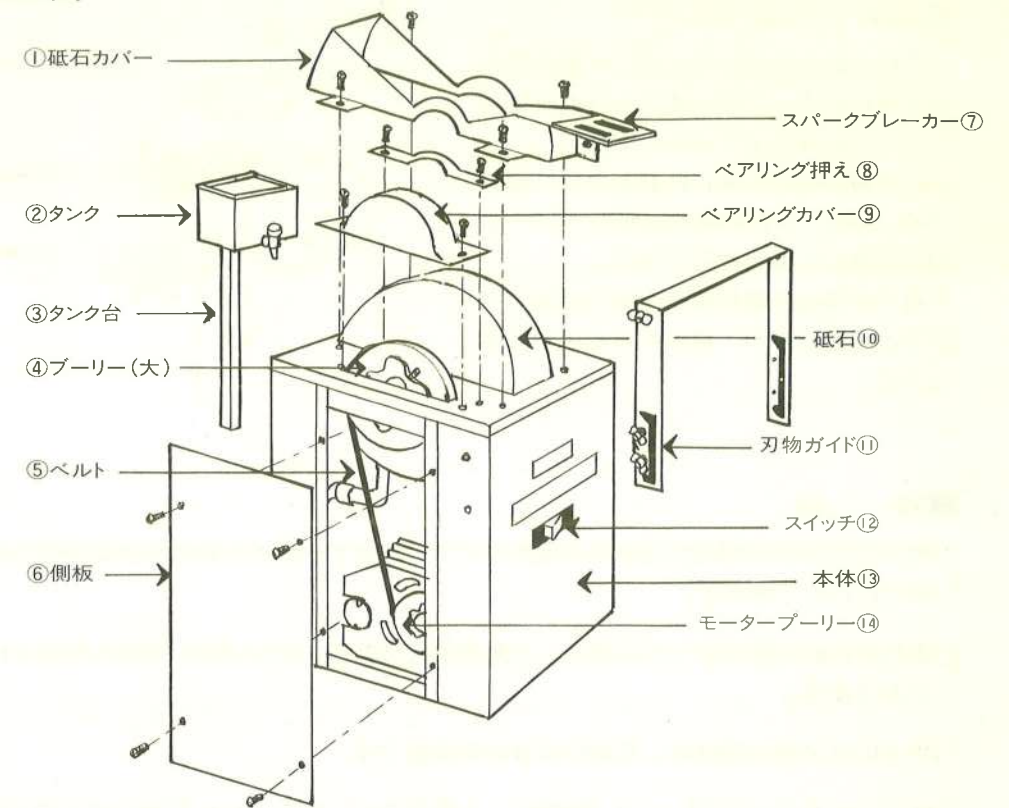
## ■電動工具ご使用についてのご注意

- 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧でご使用ください。100V用のものを間違えて200V用電源に接続して運転しますとモーターの回転が異常に高速となり、機体が破壊するおそれがあり危険です。  
コード線が損傷したらすぐ新品と交換することが必要です。
- お使いになる前には、必ずコードや電源プラグを点検してください。コードやプラグをいたんだまま使用すると、やけど・感電・火災などの原因となります。
- 感電防止のための漏電しゃ断器が設置されていることをご確認ください。設置されていない場合は、2重絶縁品を除き必ず正しい接地（アース）をしてください。
- 工具や付属品は、その能力をこえた過酷な作業をさせないでください。無理な作業は製品の損傷をまねくばかりでなく、危険ですのでさけてください。
- 作業はきちんとした服装でしてください。ネクタイをつけたり、袖口を開いたまま作業しますと、回転物に巻き込まれるおそれがあり危険です。
- 作業中は保護メガネをご使用ください。おおくの場合、目の保護のため、保護メガネが必要です。またほこりが多く出る場合は、マスクもつけてください。
- スパナやネジ回しなどの工具類は運転前に必ず本体から取りはずしてください。取りはずしを忘れずと起動時に飛び、思わぬ事故のもとになり危険です。
- ご使用後は、必ず電源プラグを電源から抜いてください。  
刃物類の交換、掃除、点検などの場合も必ずさし込みプラグを電源から抜いてください。
- 刃物類は常に手入れしていつも良い切れ味でご使用ください。切れ味がわるいと仕上がりわるくなるばかりでなく、モーターが過負荷となり故障の原因となったり、作業能率も上りません。

## ■仕様

型式	ST-315A
電圧 (V)	100
周波数 (Hz)	50-60
電流 (A)	3.5/2.6
消費電力 (W)	340/240
回転数 (回/分)	290/330
コード線長さ (m)	2
重量 (kg)	30
砥石寸法 (φ・mm)	φ 315×φ 24×t 65

## ■組立図



## ■砥石の交換方法

- 1 砥石を交換する時は、必ずコード線を電源コンセントから抜いてから行って下さい。
- 2 砥石の交換は砥石カバー①、側板⑥、ベアリングカバー⑨（左右共）、ベアリング押え⑧（左右共）、刃物ガイド⑪を取り除いて下さい。
- 3 プーリー（大）④からベルトを外し本体から砥石を持ち上げて取って下さい
- 4 砥石のシャフトについているプーリー（大）④をお手持ちのスパナで取り除きベアリングを取り、ナットをお手持ちのスパナで外し、ワッシャーを取ってから砥石からシャフトを抜いて交換して下さい。
- 5 交換が終了しましたら逆の順序にて本体にセットして下さい。

## ■スパークブレーカーの調整方法

砥石カバーにスパークブレーカー⑦をセットし、砥石外周との間隔は1～3mmに調整して下さい。